

2019年度(第64期)事業報告

2019年度(第64期)事業報告

- 財務諸表等
- (1)貸借対照表
 - (2)貸借対照表内訳表
 - (3)損益計算書(正味財産増減計算書)
 - (4)正味財産増減計算書内訳表
 - (5)財務諸表に対する注記
 - (6)附属明細書
 - (7)財産目録
- 収支計算書
- (1)収支計算書
 - (2)収支計算書に対する注記

2020年度(第65期)事業計画

2020年度(第65期)事業計画

収支予算書

維持会員一覧表

2020年5月

一般社団法人 日本トライボロジー学会

2019年度（第64期）事業報告

自 2019年4月 1日

至 2020年3月31日

1. 会員の異動状況

会員の種類		本期末会員数	前期末会員数	差引増減
名誉会員		16	15	1
正会員		2419	2466	▲47
学生会員		117	158	▲41
維持 会 員	S 級	4	4	0
	A 級	9	9	0
	B 級	5	5	0
	C 級	13	13	0
	D 級	13	13	0
	E 級	125	123	2
	合計	169	167	2
公共会員		10	11	▲1

2. 事業の状況

(1) 行事

行事名	講演件数	参加者数	期 日	場 所
日中トライボロジー先端フォーラム	21	50	2019. 4. 12-14	中国・成都
トライボロジー会議 2019 春 東京	160	872	2019. 5. 20-22	東京
第63期定時社員総会・特別フォーラム	2	119	2019. 5. 20	東京
第63期2018年度評議委員会	0	45	2019. 5. 20	東京
トライボロジー入門講座	3	108	2019. 6. 20-21	東京
第64期第1回維持会員企業懇談会	0	22	2019. 8. 6	東京
日本-台湾トライボロジーシンポジウム	14	30	2019. 9. 14-16	岩手
International Tribology Conference Sendai 2019 (ITC Sendai 2019)	642	900	2019. 9. 17-21	宮城
トライボロジー入門西日本講座	3	48	2019. 9. 26-27	兵庫
トライボロジー秋の学校	2	104	2019. 10. 10-11	愛知
トライボロジー応用講座（設計編）	1	51	2019. 10. 25	東京
日本-チェコトライボロジーワークショップ	19	28	2019. 10. 27-30	チェコ フナニチェ
第64期第2回維持会員企業懇談会	0	24	2019. 11. 20	東京
トライボロジー応用講座（実験・計測編）	1	44	2019. 11. 25	東京
トライボロジー国際技術交流会	6	43	2019. 11. 28-29	タイ バンコク
トライボロジー先端講座	4	54	2019. 12. 11	東京
摩擦の科学×謎解き体験学習プログラム2019 プログラム(1)	1	26	2019. 12. 15	東京
摩擦の科学×謎解き体験学習プログラム2019 プログラム(2)	1	31	2020. 1. 5	東京
トライボロジー懇談会	1	27	2020. 1. 24	東京

- ・ 教育講習ではリニューアルした入門講座および入門西日本講座を着実に実施するとともに、新たに立ち上げた応用講座（設計編）、応用講座（実験・計測編）を計画通り実施した。また、秋の学校、先端講座、懇談会を例年通り開催した。応用講座では、流体潤滑に関する設計および実験・計測技術に関して、また、先端講座では自動車のトライボロジーに関する最新技術について取り上げた。
- ・ トライボロジー会議 2019 春東京では、実用化技術の研究発表をし易くするように改めた分類分けを継続するとともに学術分類をベースに聴講し易いプログラムを構成した。広い企業展示会場に変更することで、展示企業数を増やすとともに集客につながる各種企画を実施した。
- ・ 国際トライボロジー会議 International Tribology Conference (ITC Sendai 2019)を仙台で開催し、国際交流を通じて JAST のプレゼンスを向上した。
- ・ 海外向け活動にも積極的に取り組み、第 10 回日中トライボロジー先端フォーラム、第 3 回日本-台湾トライボロジーシンポジウム、第 3 回日本-チェコトライボロジーワークショップを開催した。
- ・ 日系海外現地法人で働くエンジニアの技術交流機会の提供を目的に、第 5 回トライボロジー国際技術交流会をタイのバンコクで開催した。
- ・ 企業の上層部にトライボロジーの重要性を認知いただき、企業社員の活発な学会活動参加に繋げることを目的として、維持会員企業懇談会を開催した。
- ・ 次世代を担う子どもたちにトライボロジーを知ってもらうため、エンターテインメント性かつ集客性のある謎解き要素を取り入れた教育イベント「摩擦の科学×謎解き体験学習プログラム 2019」を国立科学博物館において開催した。

(2) 会誌

- ・ 会誌「トライボロジスト」、電子版トライボロジスト誌 (J-STAGE に掲載)、英文電子ジャーナル「Tribology Online」を発行した。「トライボロジスト」は 12 回発行。ページ数は、本文 724 ページ (64 巻 4 号～65 巻 3 号)。特集として「トライボロジー Who's Who 2019 企業版」、「摩耗研究会 50 年の歩みと摩耗研究の変遷」、「鋼用表面処理の基礎知識と最新動向」、「身のまわりのトライボロジー(4)」、「潤滑しない潤滑油」、「ウェブハンドリングにおけるトライボロジー」、「濡れ・脱濡れのトライボロジー」、「トライボロジーを切り拓く新しい計測・分析技術」、「半導体製造に関わるトライボロジー」、「研究会がリードするトライボロジー分野の最新動向」、「環境に配慮した潤滑剤の動向」、「自動車の電動化に関わるトライボロジー」を刊行した。
- ・ また、「随筆 トライボ草子」、「トライボロジー・ナウ トライボロジー海外体験記 ―ア라운드・ザ・ワールド―」、「入門講座 トライボロジー教室」、「技術資料 トライボツール開発記 ―ブレイクスルーへの挑戦―」の連載を継続している。
- ・ Tribology Online は、Vol. 14 No.2～No.5 および Vol. 15 No.1 まで (472 ページ) を発行した。
- ・ Tribology Online, Vol.14, No.5 で、ITC Sendai 2019 の特集号「ITC Sendai 2019 Special Issue: Part 1 – Papers from ITC Sendai 2019 –」を発行した。

(3) 研究会

今期は学会指定研究会(1)、産学協同研究会(4)、会員提案研究会(22)、地区研究会(2)の計 29 の研究会が活動を行った。なお、学会指定研究会「新領域・新分野開拓研究会」と会員提案研究会「鉄道のトライボロジー研究会」は今期をもって終了する。

研究会名	種別 ^{*)}	回数	場所
新領域・新分野開拓研究会	学会指定	3	東京・岐阜
添加剤技術	産学協同	4	東京・宮城
固体潤滑	産学協同	4	東京・茨城
グリース	産学協同	5	東京・宮城・島根
転がり軸受寿命	産学協同	1	愛知
エンジン潤滑	会員提案	2	東京
転がり疲れ	会員提案	2	茨城・静岡
シール	会員提案	3	東京・福岡・神奈川
鉄道のトライボロジー	会員提案	1	東京
ファイル記憶のトライボロジー	会員提案	1	大阪
摩耗	会員提案	2	兵庫・仙台
メンテナンス・トライボロジー	会員提案	2	石川・大阪
塑性加工のトライボロジー	会員提案	2	埼玉・東京
トライボケミストリー	会員提案	2	北海道・京都
自動車のトライボロジー	会員提案	4	愛知・東京
アルミニウムのトライボロジー	会員提案	1	愛知
高分子材料のトライボロジー	会員提案	3	東京
“超”を目指す軸受技術	会員提案	4	京都・東京
スペーストライボロジー	会員提案	0	COVID-19 感染拡大防止のため 3月予定の研究会を中止
分子シミュレーションのトライボロジーへの応用	会員提案	1	兵庫
変速機のトライボロジー	会員提案	3	東京・京都
機能性コーティングの最適設計技術	会員提案	3	岐阜・東京・宮城
テクスチャリング表面のトライボロジー	会員提案	1	兵庫
境界潤滑	会員提案	1	東京
工作機械のトライボロジー	会員提案	3	東京
トライボダイナミクス	会員提案	1	神奈川
表面力	会員提案	1	大阪
日本海トライボロジー	地区	1	石川
北海道トライボロジー	地区	1	北海道

*) 研究会の旧種別との対比は次の通り。

学会指定…第1種、産学協同…第2種、会員提案…第3種

(4) 主な取り組み

学会員のメリット向上、学会のガバナンス・コンプライアンスの強化を目的として各委員会が目標を設定し、理事会でフォローアップしながら以下に取り組んだ。

- ・ 2020年4月から学生会員の入会金と年会費を無料化し、より多くの学生がトライボロジーに触れることができる機会を提供するために、規程類の見直しやシステム環境を整備した。
- ・ トライボロジー会議の講演発表資格を見直し、トライボロジー会議 2020 春東京から一般講演での発表を個人会員（正会員、学生会員、名誉会員）に限定、システム環境を整備した。
- ・ 次世代教育 WG を新設し、次世代トライボロジストへのトライボロジー啓発教育、すなわち小中高生向けトライボロジー体験学習の企画、実施、支援に関する活動を開始した。

- ・ 本会ホームページ (HP) をより多くの会員や一般の人に見ていただけるように、HP のビジュアル化や機能の追加を行った。さらに、本会 HP を利用して個人のスマートフォンで会員資格を表示できるデジタル会員証を作成した。
- ・ 相互補完が可能な事務局体制を構築するため、事務局員の担当業務のローテーションを行った。
- ・ トライボロジー会議 2019 春東京で、コンプライアンス意識の強化を目的とした特別フォーラム「組織不祥事とコンプライアンス—不正のトライアングルからの検討— (北大・谷口教授)」を開催した。
- ・ 会誌「トライボロジスト」の紙印刷を活かした情報アクセスの向上のため、2次元コードを活用した誌面作りの規定を整備した。
- ・ Tribology Online の校閲業務について、ITC Sendai 2019 で外国人 Associate Editor 会議を開催し国際化をさらに推進した。
- ・ Tribology Online が Clarivate Analytics 社の ESCI (Emerging Sources Citation Index)掲載を維持した。
- ・ 米国 STLE と論文出版関係の情報交換を行った。
- ・ Tribology Online に付与している Creative Commons ライセンスについて、著作権の観点から再検討し著作権ガイドラインを含めた対応を進めた。
- ・ トライボロジーハンドブック、トライボロジー辞典の改定ならびに継続的な書籍出版体制を再構築するために、新たに出版委員会を立ち上げ、書籍出版計画の立案ならびにトライボロジーハンドブック編集委員会の創設に着手した。
- ・ 教育講習の各種講座を再編した。入門講座／入門西日本講座の講師と内容を見直すとともに、テーマ別基礎講座とスキルアップ講座をそれぞれ応用講座 (設計編)、応用講座 (実験・計測編) に改めて、トライボロジーの実務に対応する上でより効果的な教育プログラムを提供した。
- ・ HP サーバ・アップデート、イベントシステム機能改修、GDPR 法・ePrivacy 規制、学生会員無料化対応などの情報システム改善に集中的に取り組んだ。
- ・ トライボロジー会議および各種講習会の参加者の利便性向上のため、クレジットカード決済に対応できるシステム環境を整備した。
- ・ 会員メリットを広く周知するために、学会パンフレットを改定、発行した。
- ・ 会員メリットを明確にするため、移行期間を設けた上で第 65 期から会員提案研究会 (旧第 3 種研究会) の参加資格を個人会員に限定し、維持会員企業に所属する非会員の参加人数を制限した。
- ・ 会員メリットの明確化を目的とした研究会委員資格の厳密化のための移行期間として、学会指定を除く全研究会の委員資格調査を実施した。その結果を各研究会に展開し、主査・幹事に非資格者への入会の勧誘を依頼した。
- ・ 第 63 期で終了した学会指定研究会「オープンイノベーションを目指した技術動向調査研究会」成果報告書を会員限定にてホームページに公開した。
- ・ 研究委員会のホームページを新たに運用開始するとともに、研究会主査幹事専用ホームページを立ち上げ、ホームページ活用による運用の効率化と研究会の活性化を図った。
- ・ 功績賞の再定義 (位置づけ、対象、評価項目・評価基準、選考委員会の構成、選考プロセス等) を、表彰委員会とその諮問機関である功績賞再定義部会で連携して行った。
- ・ 論文賞およびオンライン論文賞の統合後、最初の選考を行った。
- ・ 学生会員が在学期間に受賞できるように学生奨励賞の制度の見直しを行った。
- ・ ITC Sendai 2019 において、7つのトライボロジー国際誌の編集長を招待した基調パネル討論会を開催した。
- ・ 米国 STLE との連携の覚書に基づき、ITC Sendai 2019 において若手研究者を中心にした JAST & STLE young tribologist symposium を開催した。さらに第 2 回目の young tribologist symposium を 2021 年の STLE での会議にて開催することを決定した。

I 財務諸表等
(1) 貸借対照表

貸借対照表

2020年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	45,278,443	105,096,451	△ 59,818,008
仮払金	3,408,029	3,101,042	306,987
未収入金	1,475,810	1,780,717	△ 304,907
前払費用	408,290	198,069	210,221
流動資産合計	50,570,572	110,176,279	△ 59,605,707
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
国際会議積立資産	45,869,006	51,139,006	△ 5,270,000
潤滑技術積立資産	52,302,083	15,006,610	37,295,473
退職給付引当資産	0	3,402,907	△ 3,402,907
特定資産合計	98,171,089	69,548,523	28,622,566
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	11,238,678	268,497	10,970,181
敷金	1,046,040	1,046,040	0
その他固定資産合計	12,284,718	1,314,537	10,970,181
固定資産合計	115,455,807	75,863,060	39,592,747
資産合計	166,026,379	186,039,339	△ 20,012,960
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,901,357	3,423,191	478,166
未払費用	762,516	981,563	△ 219,047
前受金	960,000	702,000	258,000
前受会費	10,850,300	13,317,200	△ 2,466,900
預り金	0	9,844	△ 9,844
仮受金	365,000	0	365,000
流動負債合計	16,839,173	18,433,798	△ 1,594,625
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	3,402,907	△ 3,402,907
固定負債合計	0	3,402,907	△ 3,402,907
負債合計	16,839,173	21,836,705	△ 4,997,532
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	600,000	600,000	0
(うち基本財産への充当額)	600,000	600,000	0
2. 一般正味財産	148,587,206	163,602,634	△ 15,015,428
(うち基本財産への充当額)	4,400,000	4,400,000	0
(うち特定資産への充当額)	98,171,089	66,145,616	32,025,473
正味財産合計	149,187,206	164,202,634	△ 15,015,428
負債及び正味財産合計	166,026,379	186,039,339	△ 20,012,960

(2) 貸借対照表内訳表

貸借対照表内訳表
2020年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	会誌および図書 の発行	講座・セミナー 育成	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	0	0	45,278,443	0	45,278,443
仮払金	0	0	3,408,029	0	3,408,029
未収入金	1,475,590	0	220	0	1,475,810
前払費用	0	0	408,290	0	408,290
流動資産合計	1,475,590	0	49,094,982	0	50,570,572
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	0	0	5,000,000	0	5,000,000
基本財産合計	0	0	5,000,000	0	5,000,000
(2) 特定資産					
国際会議積立資産	0	0	45,869,006	0	45,869,006
潤滑技術積立資産	0	0	52,302,083	0	52,302,083
特定資産合計	0	0	98,171,089	0	98,171,089
(3) その他固定資産					
ソフトウェア	0	0	11,238,678	0	11,238,678
敷金	0	0	1,046,040	0	1,046,040
その他固定資産合計	0	0	12,284,718	0	12,284,718
固定資産合計	0	0	115,455,807	0	115,455,807
資産合計	1,475,590	0	164,550,789	0	166,026,379
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	1,399,262	0	2,502,095	0	3,901,357
未払費用	0	0	762,516	0	762,516
前受金	0	0	960,000	0	960,000
前受会費	0	0	10,850,300	0	10,850,300
仮受金	0	0	365,000	0	365,000
流動負債合計	1,399,262	0	15,439,911	0	16,839,173
負債合計	1,399,262	0	15,439,911	0	16,839,173
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	0	0	600,000	0	600,000
(うち基本財産への充当額)	0	0	600,000	0	600,000
2. 一般正味財産	76,328	0	148,510,878	0	148,587,206
(うち基本財産への充当額)	0	0	4,400,000	0	4,400,000
(うち特定資産への充当額)	0	0	98,171,089	0	98,171,089
正味財産合計	76,328	0	149,110,878	0	149,187,206
負債及び正味財産合計	1,475,590	0	164,550,789	0	166,026,379

(3) 正味財産増減計算書

正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	831	1,516	△ 685
入会金収入	80,000	98,000	△ 18,000
会費収入	51,646,950	52,511,050	△ 864,100
正会員会費収入	21,386,100	22,261,700	△ 875,600
学生会費収入	383,250	491,750	△ 108,500
維持会員会費	29,640,000	29,520,000	120,000
公共会員会費	237,600	237,600	0
事業収益	84,663,721	45,550,965	39,112,756
出版物頒布収入	1,801,591	1,615,106	186,485
広告料収入	5,646,500	5,499,000	147,500
講演会・講習会収入	73,992,080	35,398,700	38,593,380
印税収入	309,142	287,056	22,086
予稿集CD頒布収入	0	32,095	△ 32,095
研究会収入	2,914,408	2,719,008	195,400
雑収益	24,564	41,557	△ 16,993
受取利息	2,494	938	1,556
雑収入	22,070	40,619	△ 18,549
経常収益計	136,416,066	98,203,088	38,212,978
(2) 経常費用			
事業費	103,241,287	73,626,860	29,614,427
会誌出版事業費	18,790,907	18,661,194	129,713
研究会費用	3,788,475	4,251,719	△ 463,244
講演会講習会費用	70,774,444	24,589,276	46,185,168
表彰関連費用	0	856,613	△ 856,613
図書出版費	2,918,160	0	2,918,160
英文オンライン出版費	3,414,861	2,377,989	1,036,872
英文ホームページ改修費	0	534,600	△ 534,600
給与手当	0	14,164,691	△ 14,164,691
退職給付費用	0	155,812	△ 155,812
会議費	3,554,440	3,246,274	308,166
旅費交通費	0	12,817	△ 12,817
通信運搬費	0	755,086	△ 755,086
消耗品費	0	363,385	△ 363,385
印刷製本費	0	412,766	△ 412,766
リース料	0	907,972	△ 907,972
共益費	0	520,031	△ 520,031
賃借料	0	1,706,570	△ 1,706,570
雑費	0	110,065	△ 110,065
管理費	48,860,022	17,548,051	31,311,971
給与手当	25,207,314	6,354,011	18,853,303
退職給付費用	0	155,811	△ 155,811
外注費	1,513,745	1,451,592	62,153
会議費	5,433,750	2,803,641	2,630,109
表彰関連費用	667,742	0	667,742
新規事業施行費	628,360	0	628,360
システム改修費	213,180	0	213,180
旅費交通費	61,722	6,901	54,821
通信運搬費	1,111,711	406,585	705,126
消耗品費	1,302,001	195,669	1,106,332
印刷製本費	684,049	222,259	461,790
共益費	829,480	280,016	549,464
賃借料	2,632,929	1,914,922	718,007
租税公課	2,549,460	1,196,080	1,353,380
負担金支出	2,200,188	1,978,000	222,188
リース料	1,356,840	488,907	867,933
支払手数料	912,815	737,484	175,331
減価償却費	1,384,287	292,967	1,091,380
雑費	170,449	59,266	111,183
経常費用計	152,101,309	91,174,911	60,926,398
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 15,685,243	7,028,177	△ 22,713,420
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 15,685,243	7,028,177	△ 22,713,420
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金取崩益	874,443	0	874,443
経常外収益計	874,443	0	874,443
(2) 経常外費用			
トイックン会議2020春東京中止に伴う損失	204,628	0	204,628
経常外費用計	204,628	0	204,628
当期経常外増減額	669,815	0	669,815
当期一般正味財産増減額	△ 15,015,428	7,028,177	△ 22,043,605
一般正味財産期首残高	163,602,634	156,574,457	7,028,177
一般正味財産期末残高	148,587,206	163,602,634	△ 15,015,428
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	600,000	600,000	0
指定正味財産期末残高	600,000	600,000	0
III 正味財産期末残高	149,187,206	164,202,634	△ 15,015,428

(4) 正味財産増減計算書内訳表

正味財産増減計算書内訳表
2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	会誌および図書 の発行	講座・セミナー 育成	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用収入	0	0	831	0	831
入金収入	0	0	80,000	0	80,000
会費収入	0	0	51,646,950	0	51,646,950
正会員会費収入	0	0	21,386,100	0	21,386,100
学生会費収入	0	0	383,250	0	383,250
維持会員会費	0	0	29,640,000	0	29,640,000
公共会員会費	0	0	237,600	0	237,600
事業収益	7,757,233	76,906,488	0	0	84,663,721
出版物頒布収入	1,801,591	0	0	0	1,801,591
広告料収入	5,646,500	0	0	0	5,646,500
講演会・講習会収入	0	73,992,080	0	0	73,992,080
印税収入	309,142	0	0	0	309,142
研究会収入	0	2,914,408	0	0	2,914,408
雑収益	0	0	24,564	0	24,564
受取利息	0	0	2,494	0	2,494
雑収入	0	0	22,070	0	22,070
経常収益計	7,757,233	76,906,488	51,752,345	0	136,416,066
(2) 経常費用					
事業費	27,154,388	76,086,899	0	0	103,241,287
会誌出版事業費	18,790,907	0	0	0	18,790,907
研究会費用	0	3,788,475	0	0	3,788,475
講演会講習会費用	0	70,774,444	0	0	70,774,444
図書出版費	2,918,160	0	0	0	2,918,160
英文オンライン出版費	3,414,861	0	0	0	3,414,861
会議費	2,030,460	1,523,980	0	0	3,554,440
管理費	0	0	48,860,022	0	48,860,022
給与手当	0	0	25,207,314	0	25,207,314
外注費	0	0	1,513,745	0	1,513,745
会議費	0	0	5,433,750	0	5,433,750
表彰関連費用	0	0	667,742	0	667,742
新規事業施行費	0	0	628,360	0	628,360
システム改修費	0	0	213,180	0	213,180
旅費交通費	0	0	61,722	0	61,722
通信運搬費	0	0	1,111,711	0	1,111,711
消耗品費	0	0	1,302,001	0	1,302,001
印刷製本費	0	0	684,049	0	684,049
共益費	0	0	829,480	0	829,480
賃借料	0	0	2,632,929	0	2,632,929
租税公課	0	0	2,549,460	0	2,549,460
負担金支出	0	0	2,200,188	0	2,200,188
リース料	0	0	1,356,840	0	1,356,840
支払手数料	0	0	912,815	0	912,815
減価償却費	0	0	1,384,287	0	1,384,287
雑費	0	0	170,449	0	170,449
経常費用計	27,154,388	76,086,899	48,860,022	0	152,101,309
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,397,155	819,589	2,892,323	0	△ 15,685,243
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 19,397,155	819,589	2,892,323	0	△ 15,685,243
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
退職給付引当金取崩益	0	0	874,443	0	874,443
経常外収益計	0	0	874,443	0	874,443
(2) 経常外費用					
トライブロン会議2020春東京中止に伴う損失	0	0	204,628	0	204,628
経常外費用計	0	0	204,628	0	204,628
当期経常外増減額	0	0	669,815	0	669,815
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 19,397,155	819,589	3,562,138	0	△ 15,015,428
他会計振替額	△ 17,698,196	819,589	16,878,607	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,698,959	0	△ 13,316,469	0	△ 15,015,428
一般正味財産期首残高	1,775,287	0	161,827,347	0	163,602,634
一般正味財産期末残高	76,328	0	148,510,878	0	148,587,206
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	600,000	0	600,000
指定正味財産期末残高	0	0	600,000	0	600,000
III 正味財産期末残高	76,328	0	149,110,878	0	149,187,206

(5) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
ソフトウェア
定額法によっている。
- (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当年度末における要支給額に基づき計上している。
- (3) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理方法によっている。
- (4) 消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
国際会議積立資産	51,139,006	0	5,270,000	45,869,006
潤滑技術積立資産	15,006,610	50,001,673	12,706,200	52,302,083
退職給付引当資産	3,402,907	0	3,402,907	0
小計	69,548,523	50,001,673	21,379,107	98,171,089
合計	74,548,523	50,001,673	21,379,107	103,171,089

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	(600,000)	(4,400,000)	(0)
小計	5,000,000	(600,000)	(4,400,000)	(0)
特定資産				
国際会議積立資産	45,869,006	(0)	(45,869,006)	(0)
潤滑技術積立資産	52,302,083	(0)	(52,302,083)	(0)
小計	98,171,089	(0)	(98,171,089)	(0)
合計	103,171,089	(600,000)	(102,571,089)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	11,996,198	757,520	11,238,678
合計	11,996,198	757,520	11,238,678

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
仙台市コンベンション開催助成	公益財団法人仙台観光国際協会	—	2,180,000	2,180,000	—
ITC仙台2019補助金	大豊工業(株)のびー研究財団	—	1,077,400	1,077,400	—
ITC仙台2019助成金	NSK(株)のびー技術高度化財団	—	500,000	500,000	—
ITC仙台2019寄附金	のびーテック株式会社など3社	—	280,000	280,000	—
ITC仙台2019共催分担金	一般社団法人日本機械学会	—	50,000	50,000	—
第11回日中(株)のびー先端フォーラム助成金	NSK(株)のびー技術高度化財団	—	500,000	500,000	—
交付金	一般社団法人日本機械学会北陸信越支部	—	10,000	10,000	—
合計		—	4,597,400	4,597,400	—

(6) 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	3,402,907	0	2,528,464	874,443	0

「当期減少額」の「その他」は引当金取崩額と実際支払額の差額である。

(7) 財産目録

財産目録

2020年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目 場所・物量・使用目的等		金額
(流動資産)		
	現金	32,287
	普通預金	40,915,689
	みずほ銀行虎ノ門支店	27,296,107
	三菱UFJ銀行本店	13,602,976
	みずほ銀行神谷町支店	16,606
	郵便貯金	294,472
	振替貯金	1,035,995
	定期貯金	3,000,000
	ゆうちょ銀行	3,000,000
	仮払金	3,408,029
	切手残高	41,507
	会員提案研究会	3,307,890
	地区研究会	58,632
	未収入金	1,475,810
	会誌出版費(別刷り代)	21,100
	広告料収入	1,261,000
	出版物頒布収入	193,490
	その他	220
	前払費用	408,290
	東京経営管理協会	41,250
	化学情報協会年会費	2,000
	トライボロジー会議2020秋別府	229,870
	先端講座	135,170
	流動資産合計	50,570,572
(固定資産)		
基本財産	定期預金	5,000,000
	三井信託銀行本店	5,000,000
特定資産	国際会議積立資産	45,869,006
	三菱UFJ銀行本店	45,869,006
	潤滑技術積立資産	52,302,083
	みずほ銀行虎ノ門支店定期預金	52,302,083
その他固定資産	ソフトウェア	11,238,678
	敷金	1,046,040
	固定資産合計	115,455,807
	資産合計	166,026,379
(流動負債)		
	未払金	3,901,357
	会誌出版費	1,399,262
	会議室使用料	40,480
	会議費	102,434
	業務管理システム(EM/PM)利用料	261,250
	消費税	1,897,200
	その他	200,731
	未払費用	762,516
	未払賞与	762,516
	前受金	960,000
	参加登録料日中先端フォーラム	960,000
	前受会費	10,850,300
	入会金	3,500
	正会員会費	4,641,600
	維持会員会費	6,160,000
	公共会員会費	45,200
	仮受金	365,000
	トライボロジー会議2020春東京中止に伴う仮受金	365,000
	流動負債合計	16,839,173
	負債合計	16,839,173
	正味財産	149,187,206

Ⅱ 収支計算書
 (1) 収支計算書

収支計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	決算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
基本財産運用収入	831
入会金収入	80,000
会費収入	51,646,950
正会員会費収入	21,386,100
学生会費収入	383,250
維持会員会費収入	29,640,000
公共会員会費収入	237,600
事業収入	84,663,721
出版物頒布収入	1,801,591
広告料収入	5,646,500
講演会講習会収入	73,992,080
印税収入	309,142
研究会収入	2,914,408
雑収入	22,891
受取利息	821
雑収入	22,070
事業活動収入計	136,414,393
2. 事業活動支出	
事業費支出	103,241,287
会誌出版事業費	18,790,907
研究会支出	3,788,475
講演会講習会支出	70,774,444
図書出版費	2,918,160
英文オンライン出版費	3,414,861
会議費	3,554,440
管理費支出	62,358,667
給与手当	25,207,314
退職金支出	2,528,464
外注費	1,513,745
会議費	5,433,750
表彰関連支出	667,742
新規事業施行費	628,360
システム関連費用	12,209,378
旅費交通費	61,722
通信運搬費	1,111,711
消耗品費	1,302,001
印刷製本費	684,049
共益費	829,480
賃借料	2,632,929
租税公課	2,549,460
負担金支出	2,200,188
リース料	1,356,840
支払手数料	912,815
減価償却費	358,270
雑費	170,449
その他	204,628
トライブ'ロソ'会議2020春東京中止に伴う支出	204,628
事業活動支出計	165,804,582
事業活動収支差額	△ 29,390,189
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
特定資産取崩収入	21,379,107
国際会議積立資産取崩収入	5,270,000
退職給付引当資産取崩収入	3,402,907
潤滑技術積立資産取崩収入	12,706,200
投資活動収入計	21,379,107
2. 投資活動支出	
特定資産取得支出	50,000,000
潤滑技術積立資産取得支出	50,000,000
投資活動支出計	50,000,000
投資活動収支差額	△ 28,620,893
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	△ 58,011,082
前期繰越収支差額	91,742,481
次期繰越収支差額	33,731,399

(2) 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、下記の科目を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

現金預金
仮払金
未収入金
前払費用
未払金
未払費用
前受金
前受会費
預り金
仮受金

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	105,096,451	45,278,443
仮払金	3,101,042	3,408,029
未収入金	1,780,717	1,475,810
前払費用	198,069	408,290
合 計	110,176,279	50,570,572
未払金	3,423,191	3,901,357
未払費用	981,563	762,516
前受金	702,000	960,000
前受会費	13,317,200	10,850,300
預り金	9,844	0
仮受金	0	365,000
合 計	18,433,798	16,839,173
次期繰越収支差額	91,742,481	33,731,399

2020年度（第65期）事業計画

1. 行事予定

行 事 名	期 日	場 所	摘 要
トライボロジー会議 2020 春東京	中止	東京	
学会賞授賞式・特別フォーラム	中止	東京	
第64期評議委員会	中止	東京	
第64期定時社員総会	2020.5.26	東京	
トライボロジー入門西日本講座	2020.9月予定	大坂	第13回
トライボロジー入門講座	2020.10月予定	東京	第51回
トライボロジー秋の学校	2020.10月予定	山形	第11回
トライボロジー会議 2020 秋 別府	2020.11.11-13	大分	
日韓トライボロジーシンポジウム	2020.11.11-13	大分	第3回
トライボロジー応用講座（設計編）	2020.11月予定	東京	第2回
トライボロジー応用講座（実験・計測編）	2020.11月予定	東京	第2回
トライボロジー先端講座	2020.12月予定	東京	第66回
トライボロジー懇談会	2021.1月予定	東京	第457回
日中トライボロジー先端フォーラム	未定	未定	第11回
日本-マレーシア トライボロジーシンポジウム	未定	マレーシア ランカウイ島	第6回
第65期第1回維持会員企業懇談会	未定	東京	
摩擦の科学×謎解き体験学習プログラム 2020 プログラム(1)	2020.12月予定	東京	
摩擦の科学×謎解き体験学習プログラム 2020 プログラム(2)	2021.1月予定	東京	

- ・新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に鑑み、会員および関係者の健康と安全を最優先するため、5月25日～27日に東京都で開催予定のトライボロジー会議 2020 春東京および同会議の関連行事である特別フォーラム、評議委員会、学会賞授賞式を中止する。
- ・新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に鑑み、4月10日～12日に三重県で開催予定の第11回日中トライボロジー先端フォーラムと2020年9月28日にマレーシア・ランカウイ島で開催予定の第6回日本-マレーシア トライボロジーシンポジウムの開催を延期する。

2. 会 誌

会誌を毎月発行する。特集は「コスメティックスに関わるトライボロジー」、「表面テクスチャによる摩擦制御」、「自動車のトライボロジー 燃費対策のこれまでとこれから」、「スポーツやアスリートを工学の観点からみる」、「省エネルギー潤滑油技術の最新動向」、「最近の転がり軸受評価技術」、「微量水分とトライボロジー」、「マルチスケール・マルチフィジックスシミュレーションの最新動向」、「鉄道のトライボロジー部材に関する最近の技術」、「食品に関するトライボロジー技術」、「弾性流体潤滑に関する研究の最新動向」、「自動車用歯車の耐摩耗性向上に関する技術動向」を計画している。

Tribology Onlineでは、通常の年間4号発行に加え、ITC Sendai 2019特集号（Part II）発行およびWTC2021特集号発行の準備を進める。

3. 研究会

次の活動を計画している。

(学会指定研究会) トライボロジー技術への AI 活用を考える研究会 (新規)

(産学協同研究会) 添加剤技術, 固体潤滑, グリース, 転がり軸受寿命

(会員提案研究会) エンジン潤滑, 転がり疲れ, シール, ファイル記憶のトライボロジー, 摩耗, メンテナンス・トライボロジー, 塑性加工のトライボロジー, トライボケミストリー, 自動車のトライボロジー, アルミニウムのトライボロジー, 高分子材料のトライボロジー, “超”を目指す軸受技術, スペーストライボロジー, 分子シミュレーションのトライボロジーへの応用, 変速機のトライボロジー, 機能性コーティングの最適設計技術, テクスチャリング表面のトライボロジー, 境界潤滑, 工作機械のトライボロジー, トライボダイナミクス, 表面力

(地区研究会) 日本海トライボロジー, 北海道トライボロジー

4. 主な取り組み

各委員会がシームレスな活動を継続し計画的に目標を達成するため, 以下に取り組む。

- ・ 理事会や委員会をリモート開催するための Web 会議の利用環境を整備する。
- ・ デジタル会員証の会員への周知活動と活用方法の検討を行う。
- ・ 教育活動に貢献した会員の業績, 功績を表彰するための教育貢献賞の検討を開始する。
- ・ 若手社会人のネットワーク形成支援を目的とする会員限定の交流会や新たな会員資格の検討など, 会員の維持増強と活動の活性化, 収益性向上に向けた取り組みに着手する。
- ・ 次世代教育活動を定着させるとともに広報活動を強化する。摩擦の科学×謎解き体験教育プログラムの開催に加え, トライボロジー会議 2020 秋別府において次世代教育シンポジウムを開催する。
- ・ 規程類の見直しを適宜行い, 最新のガバナンスと整合した状態を維持する。
- ・ 会誌「トライボロジスト」に維持会員の情報を掲載し, 会員サービス向上を図る。
- ・ 会誌「トライボロジスト」の技術論文掲載を推進する。
- ・ Tribology Online の校閲業務における国際化および校正業務における効率化をさらに推進する。
- ・ Tribology Online で, インパクトファクター取得に向けた質の高い論文掲載を推進する。
- ・ トライボロジーハンドブック編集委員会を立ち上げて, 改定作業に着手する。トライボロジーハンドブック以外にも本会で出版すべき書籍案を選定し, 新規書籍の出版企画を立ち上げる。
- ・ 教育講習の各講座のアンケート結果に基づくさらなるブラッシュアップを行うとともに, 第 64 期から開始した応用講座 (設計編), 応用講座 (実験・計測編) を着実に実施し, トライボロジーの実務に対応する上でより効果的な教育プログラムを提供する。
- ・ トライボロジー会議および講習会の参加者の利便性向上のため, クレジットカード決済を開始する。
- ・ トライボロジー会議および各種講習会, 各研究会の非会員の参加者に対して学会紹介を行い, 改定した学会パンフレットを配布することで, 会員メリットを広く周知する。
- ・ JAST のプレゼンス向上の一環として, 英語版ホームページの構成見直し, ならびに英語版のパンフレットの発行に向けて準備を行う。
- ・ 学会指定研究会「トライボロジー技術への AI 活用を考える研究会」を新たに立ち上げる。
- ・ 会員メリットを明確にするため, 会員提案研究会の参加資格を個人会員ならびに維持会員企業に所属する非会員 (維持会員等級によって定められた上限以内の人数) に限定することを徹底する。また, 増強・広報情報委員会と協力して, 会員増強に取り組む。
- ・ 奨励賞を, 本学会により相応しい賞にすることを旨とし, 定義の部分から再度見直す。
- ・ ドイツトライボロジー学会 GfT との連携強化策を検討する。
- ・ トライボロジー国際技術交流会の 5 年間の活動結果をもとに, 今後のトライボロジー国際技術交流会の活動方針を検討する。

収支予算書

収支予算書

2020年 4月 1日から2021年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	1,800	1,800	0
入金収入	80,000	80,000	0
会費収入	54,162,000	53,726,400	435,600
正会員会費収入	23,616,000	23,836,800	△ 220,800
学生会費収入	0	532,000	△ 532,000
維持会員会費	30,320,000	29,120,000	1,200,000
公共会員会費	226,000	237,600	△ 11,600
事業収益	32,962,517	94,142,151	△ 61,179,634
出版物頒布収入	1,550,000	1,000,000	550,000
広告料収入	5,100,000	5,100,000	0
講演会・講習会収入	22,678,128	83,937,210	△ 61,259,082
印税収入	343,389	313,941	29,448
予稿集CD頒布収入	0	100,000	△ 100,000
研究会収入	3,291,000	3,691,000	△ 400,000
雑収益	27,000	17,000	10,000
受取利息	2,000	4,000	△ 2,000
雑収入	25,000	13,000	12,000
経常収益計	87,233,317	147,967,351	△ 60,734,034
(2) 経常費用			
事業費	53,110,120	107,193,195	△ 54,083,075
会誌出版事業費	17,760,000	20,440,000	△ 2,680,000
研究会費用	4,811,000	5,266,000	△ 455,000
講演会講習会費用	18,843,711	65,981,795	△ 47,138,084
図書出版費	2,050,000	3,500,000	△ 1,450,000
英文オンライン出版費	5,395,500	7,130,000	△ 1,734,500
会議費	4,249,909	4,875,400	△ 625,491
管理費	43,690,626	58,929,958	△ 15,239,332
給与手当	21,613,056	25,193,019	△ 3,579,963
退職給付費用	411,089	446,310	△ 35,221
退職金	0	2,600,000	△ 2,600,000
外注費	1,614,000	1,408,416	205,584
会議費	4,159,945	5,436,495	△ 1,276,550
表彰関連費用	755,964	773,904	△ 17,940
新規事業施行費	300,000	1,386,200	△ 1,086,200
システム改修費	60,000	9,170,000	△ 9,110,000
旅費交通費	66,299	17,941	48,358
通信運搬費	1,445,937	1,145,937	300,000
消耗品費	616,836	642,857	△ 26,021
印刷製本費	568,367	639,521	△ 71,154
共益費	831,291	799,813	31,478
賃借料	2,629,185	2,625,492	3,693
租税公課	711,338	939,840	△ 228,502
負担金支出	2,136,565	2,205,333	△ 68,768
リース料	1,357,776	1,396,896	△ 39,120
支払手数料	868,442	767,077	101,365
減価償却費	2,399,420	292,907	2,106,513
雑費	145,116	42,000	103,116
予備費	1,000,000	1,000,000	0
経常費用計	96,800,746	166,123,153	△ 69,322,407
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,567,429	△ 18,155,802	8,588,373
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,567,429	△ 18,155,802	8,588,373
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,567,429	△ 18,155,802	8,588,373
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	△ 9,567,429	△ 18,155,802	8,588,373
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 9,567,429	△ 18,155,802	8,588,373

維持会員一覧表

(五十音順 2020年3月31日現在)

会員名	級	会員名	級
アート金属工業 (株)	E	KHネオケム (株)	E
(株) IHI	A	KYB (株)	E
アイシン・エイ・ダブリュ (株)	E	光洋シーリングテクノ (株)	E
アイシン精機 (株)	E	(株) 小桜商会	E
愛知製鋼 (株)	E	コスモ石油ルブリカンツ (株)	A
アクロス (株)	E	(株) 小松製作所	D
旭精機工業 (株)	E	(株) サン・エレクトロ	E
アズビルTACO (株)	E	三協オイルレス工業 (株)	E
(株) ADEKA	E	三洋化成工業 (株)	C
(株) アドヴィックス	E	山陽特殊製鋼 (株)	E
アフトンケミカル・ジャパン (株)	E	三洋貿易 (株)	E
(株) 天辻鋼球製作所	E	GSカルテックス	E
(株) 荒井製作所	E	シーエルシー (株)	E
EMGルブリカンツ合同会社	A	JXTGエネルギー (株)	A
イーグル工業 (株)	D	JFEスチール (株)	D
いすゞ自動車 (株)	C	(株) ジェイテクト	S
出光興産 (株)	A	シェフラージャパン (株)	E
井上軸受工業 (株)	E	シェブロンジャパン (株)	B
インフィニアム ジャパン (株)	C	シェルルブリカンツジャパン (株)	A
(株) エイ・ダブリュ・エンジニアリング	E	島貿易 (株)	E
SKルブリカンツジャパン (株)	E	下西技研工業 (株)	E
SCSK (株)	E	ジャトコ (株)	E
エステーティエー (株)	E	(一社) 潤滑油協会	E
NSKマイクロプレシジョン (株)	E	昭和電工 (株)	E
NSKワーナー (株)	E	神鋼造機 (株)	D
NOK (株)	A	日鉄ケミカル&マテリアル (株)	C
NOKクリューパー (株)	E	日本製鉄 (株) 八幡製鉄所	E
NTN (株)	S	スギムラ化学工業 (株)	E
(株) 荏原製作所	E	スターライト工業 (株)	E
(株) エフ・シー・シー	D	住鋳潤滑剤 (株)	D
エポニック ジャパン (株)	C	住友重機械工業 (株)	D
(株) エリオニクス	D	ゼットエフジャパン (株)	E
オイレス工業 (株)	C	センクシア (株)	E
オートマックス (株)	E	ソニーストレージメディアソリューションズ (株)	E
オスカ化学 (株)	E	(株) ソミック石川	E
花王 (株) 和歌山研究所	E	大生工業 (株)	E
兼房 (株)	E	(株) ダイセル	E
(株) エクセディ	E	(株) ダイゾー ニチモリ事業部	E
川崎重工業 (株)	D	大同化学工業 (株) 技術研究所	E
(株) 川邑研究所	D	大同工業 (株)	D
キーパー (株)	E	大東潤滑 (株)	E
協同油脂 (株)	B	大同特殊鋼 (株)	E
クローダジャパン (株)	E		

維持会員一覧表

(五十音順 2020年3月31日現在)

会員名	級	会員名	級
大同メタル工業 (株)	C	日本ピストンリング (株)	E
(株) ダイナックス	E	日本ビラー工業 (株)	E
ダイハツディーゼル (株)	E	日本カニゼン (株)	E
ダイベア (株)	E	日本高周波鋼業 (株)	E
大豊工業 (株)	C	日本サン石油 (株)	E
ダウ・ケミカル日本 (株)	E	日本製鉄(株)	E
高千穂精機 (株)	E	日本バーカライジング (株)	E
(株) タンガロイ	E	日本ルーブリゾール (株)	B
(株) タンケンシールセーコウ	E	パナソニック スマートファクトリーソリューションズ (株)	E
中央油化 (株)	E	パレス化学 (株)	E
築野食品工業 (株)	E	B A S F ジャパン (株)	E
(株) 椿本チエイン	E	B P ジャパン (株)	E
D I C (株)	E	(株) 樋口商会	E
T H K (株)	E	日立建機 (株)	E
T P R (株)	E	(株) 日立製作所	B
(株)テクノポート	E	日野自動車 (株)	E
テケノミクス インターナショナル	E	(株) 不二越	E
(公財) 鉄道総合技術研究所	E	富士ダイス (株)	E
デュボン (株)	E	富士フィルム (株)	E
デュボン・東レ・スペシャルティ・マテリアル(株)	D	(株) プリヂェストン	C
(株) デンソー	D	(株) 本田技術研究所	A
(株) 東芝	C	マーレエンジンコンポーネンツジャパン (株)	E
東邦化学工業 (株)	E	マコー (株)	E
(株) 東洋金属工業所	E	マツダ (株)	E
東洋ドライループ (株)	E	丸和物産 (株)	E
トーヨーエイテック (株)	E	マレーシア富士電機社	E
トヨタ自動車 (株)	S	三井化学 (株)	E
(株) 豊田中央研究所	E	三菱鉛筆 (株)	E
トヨタ紡織 (株)	D	三菱重工業 (株)	B
豊通ケミプラス (株)	E	三菱電機 (株) 先端技術総合研究所	E
トライス (株)	E	三矢精工 (株)	E
(株) 西島製作所	E	ミネベアミツミ (株)	D
日油 (株)	E	武蔵精密工業 (株)	E
日産自動車 (株)	A	(株) MORESCO	C
日清紡ブレーキ (株)	E	ヤマハ発動機 (株)	E
(株) ニッペコ	E	ヤンマー (株)	E
日本アイ・ティ・エフ (株)	E	(株) U A C J	E
日本クエーカーケミカル (株)	E	ユシロ化学工業 (株)	E
日本グリース (株)	C	(株) リケン	E
日本ケミカルズ販売 (株)	E	(株) リコー	E
日本精工 (株)	S	リョービ (株)	E
日本トムソン (株)	E	和歌山石油精製 (株)	E



発行日 2020年5月
発行 一般社団法人日本トライボロジー学会
<https://www.tribology.jp>
〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8
機械振興会館 407-2
TEL:03-3434-1926 FAX:03-3434-3556